

町に寄せられたご意見・ご提案の公表

受付番号	受付日	件名	投稿要旨	回答	担当部署
56	R5.4.13	住民保護について	日本に向けてミサイルが発射された場合、太良町には避難する場所(地下鉄の駅など)がないが、どこに避難すればよいか。	弾道ミサイル等は発射から極めて短い時間で着弾する可能性があり、また、着弾地域やミサイルの種類を判別することが非常に難しいため、指定の避難場所に避難することや安全な場所を特定する時間がないと思われます。 万が一このような事態が発生した場合は、落ち着いた行動を心掛け、爆風や粉じん等から身を守るために建物の中や物陰に身を隠したり、地面に伏せたりして頭部を守るようお願いしています。 なお、町ホームページで「弾道ミサイル落下時に取るべき行動について」を掲載し周知を行っています。	総務課 防災係
57	R5.4.13	諫早湾干拓事業に関する判決について	潮受け堤防排水門の開門を命じた確定判決を「無効化」にするよう国が求めた訴訟で、最高裁は開門を求めた漁業者の上告を退ける決定をし、開門命令を無効と認めた福岡高裁の判決が確定した。 この司法判断について、町長はどう考えるか。	有明海の海況については原因究明の調査等も行われていますが、はっきりとした原因は示されていないのが現状です。しかし、開門については本町も重大な課題と認識しており、全国市町村水産業振興対策協議会の中でも、有明海の環境問題や漁業の後継者問題も含めて国に対して調査や改善について直接要望等を行っています。 また、山口知事や地元漁業者とともに開門運動を進めていく考えです。	農林水産課 水産係
58	R5.4.13	漁業者への支援について	タイラギ漁は何年も休漁が続き、ノリ養殖についても記録的な不作となり深刻な状態である。 このような状況の中、漁業者に対してどのような支援をしていくのか。	太良町では、漁業の後継者支援、担い手の確保・育成を目的として、親元就漁給付金及び漁業従事者事業継続支援給付金で支援を行っています。また、令和2年度及び4年度においては、原油価格・物価高騰対策として事業継続支援金を対象漁業者に支給しています。 さらに、昨年度は令和3年季のノリ養殖が不作だったため、ノリ養殖資材等の購入に係る助成として漁業継続対策補助金による支援を行いました。 なお、令和4年季もノリ養殖の不作、漁船漁業も低迷していたため、昨年度と同様にノリ養殖資材等の購入に係る助成として、漁協・関係者と協議し漁業継続対策補助金による支援を予定しています。	農林水産課 水産係

町に寄せられたご意見・ご提案の公表

受付番号	受付日	件名	投稿要旨	回答	担当部署
62	R5.5.15	漁業の振興について	第5次太良町総合計画に掲げられている水産業の振興を図るための施策の進捗状況はどうなっているか。	<p>第5次太良町総合計画で掲げている振興策の進捗状況は次のとおりです。</p> <p>①生産基盤の整備 海底耕耘等の取り組みにより、酸素供給や底質改善による漁場機能の回復等を図り、生産力の向上に努めています。</p> <p>②資源管理型漁業の推進 クルマエビとガザミの放流事業を支援しており、令和4年度は佐賀市沖合と太良町沖合にガザミ242万5千尾を放流しました。令和4年度のガザミの推定漁獲量は57.6トンで、平成21年度以降で3番目の漁獲量となりました。今後は放流手法(時期・場所・サイズ)を検証し、つくり育てる漁業を推進します。</p> <p>③漁業環境の整備 後継者の確保対策として、平成31年度から取り組んでいる親元就漁支援事業では4名、令和3年度から取り組んでいる漁業従事者事業継続支援では19名に対して支援を行っています。</p> <p>④後継者の育成と経営体制の整備 漁協支所を通じて各種事業の推進や人材の育成に努めています。</p> <p>⑤ブランド力の向上 各種イベントでPR等を行い、販売拡大を図っています。</p>	農林水産課 水産係
67	R5.5.15	人口ビジョンについて	太良町では、人口ビジョンで目標人口を定め、総合戦略のもと人口減少対策に取り組んでいるとのことだが、目標人口を上回る人口減少が進んでいる。目標を達成できていない原因は何か。	<p>総合戦略に基づいて取り組みを進めているものの、人口ビジョンで設定している目標人口を上回る人口減少が進んでおり、十分な効果が見られない状況が続いています。</p> <p>これは、進学、就職を転機とした若者世代の人口流出の増加により出生数が減少し続けているため、人口減少及び少子高齢化が進展している大きな要因と考えています。</p> <p>第2期総合戦略は令和5年度が計画期間の最終年度となっているため、今年度終了後、総合戦略によるこれまでの取り組みを検証し、人口減少と地域活力低下を克服するための新たな取り組みについて検討することとしています。</p>	企画商工課 企画政策係

町に寄せられたご意見・ご提案の公表

受付番号	受付日	件名	投稿要旨	回答	担当部署
72	R5.6.22	桜の植樹について	多良駅・大浦駅の周辺や、海中鳥居、竹崎城址、道の駅などに桜を植樹して、町内に花見を楽しめる場所をつくってほしい。	<p>桜の植樹は、地域の景観を豊かにするだけでなく、地域に活力と魅力をもたらすことができる取り組みだと考えており、本町では、竹崎城址展望台公園や道の駅、海中鳥居、健康の森公園、白浜海水浴場などに桜の植樹を行っています。</p> <p>ただ、桜の苗木を植えてから花が咲くまでには数年かかるということもあり、桜を植樹したら終わりではなく、植樹後も長期的な維持管理が必要となります。</p> <p>また、桜を植樹する場所の選定や植樹作業、桜の手入れなど、地域の方々が主体となって参加いただくことで、桜の美しい景観による地域への愛着や誇りを醸成するとともに、地域の活力と魅力を高めることができると考えます。</p> <p>このような観点から、桜の植樹には地域住民の協力と参画が不可欠だと考えており、地域と行政の協働による「桜のまちづくり」を推進してまいります。</p>	企画商工課 企画政策係